小松地域未来塾

~小松を担う子どもたちの未来のために~

◆活動の目的・理念

- ●学習意欲や自己肯定感の向上を目指す。
- ●故郷への愛着心の高揚を図る。
- ●学習習慣の定着や学力の定着を図る。

活動場所	小松公民館	対象児童·生徒	小	松中学生	対象学	校区名	小杉	〉中学	校			
開催日数• 曜日•時間等	平日(授業日)	0	日				:		~		:	
	土·日·休業日等	6	月	夏季休業中の水	~土	9	:	00	\sim	17	:	00

取組の概要

<主な取組内容>

● 宿題にじっくり取り組もう

中学校の夏休みの宿題(英語・数学・国語)を中心に取り組む。 わかりづらいところを講師に納得いくまで教えてもらう。

● 学校や家庭との連携

学校を通じてアンケート配布・回収、保護者への協力依頼配布・回収、 参加申込書の配布回収を行う。

● 地域や家庭への広報

公民館だよりに小松地域未来塾の生徒募集記事及び開催状況を掲載。小松中学校だより「とうげ」に小松地域未来塾開催記事を掲載。



(涼しくて快適でした!)

児童・生徒の感想

- ・集中して取り組めた。 家でやるより勉強がはかどった。
- たくさん教えてもらって宿題が進んだ。とてもわかりやすかった。

<特色ある取組>

● 小松地域未来塾の第一歩

勉強がわからないだめな自分が

- ⇒小松地域未来塾に参加(学習支援・励まし容認)
- ⇒宿題が出来た、頑張れる自分になる。

小松未来塾に参加して

達成感を感じる

やれば自分はできるんだ!という自己肯定感

自分は一人ではない!応援してくれる人がいる・・・・を感じてほしい。

粘り強くやり続けることが自分の未来を変えるということに気づいてほしい。



(頑張れる自分へ!)

事業を実施して

【成果】

- ●意欲的に学習した生徒は成果が上がった。
- ●地域の方の応援や支援がこんなにあるのは 素晴らしいことだ。
- ●中学生にとっては宿題に集中できる場所であり、大学生にとっては指導力を身につけられる貴重な経験となった。

【課題】

- ●本当に勉強の仕方や内容がわからない生徒が 来やすい場所にしていく工夫が必要である。
- ●簡単でも達成感を感じる活動を取り入れる必要 がある。
- ●レクリエーション的な体を動かすプログラムも必要である。